

<歩行困難度図の解説>

もし、避難中に浸水した場合は、浸水の深さだけでなく、水の流れる速さにも注意が必要です。

水深が深い場合や、流速が速い場合は、歩くことが出来ない可能性があります。

大雨時等は、出来る限り早急に避難しましょう！

以下に、水深と流速の関係による歩行の困難さを示します。

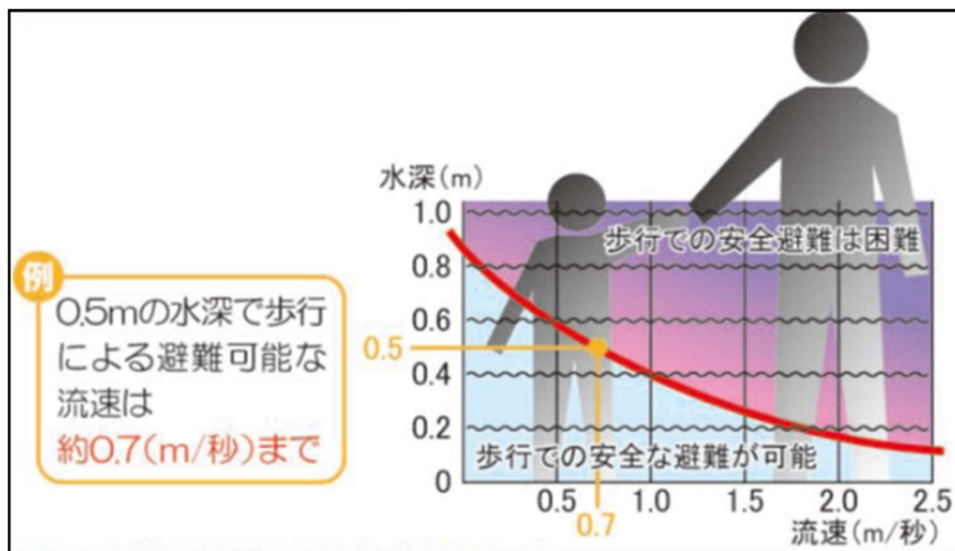


表 流速、浸水深と歩行避難困難度の対応表

浸水深 h	1.0m ≤ h	0.5m ≤ h < 1.0m	h < 0.5m
流速 V			
1.0m/s ≤ V	歩行不可能	歩行不可能	歩行困難
0.5m/s ≤ V < 1.0m/s	歩行不可能	歩行困難	歩行可能
V < 0.5m/s	歩行困難	歩行可能	歩行可能

(出典:末次忠司「氾濫原管理のための氾濫解析手法の精度向上と応用に関する研究」

(九州大学学位論文 1998))